

★令和5年度の大肥の郷まちづくり振興事業を振り返ります★

1. 各種会議、部会を開催

全体会を2回、役員会を6回、座談会を2回開催しました。
また、部会については3つの部会を設立し、販わい創出部会を6回、
未来創造部会を3回、地域資源活用部会を4回開催しました。



2. JR小倉駅・JR博多駅でBRT開業前イベントを開催(福岡県、添田町、東峰村、日田市共催)

8月28日に開業したBRTひこぼしラインのPRを行うため、福岡県、添田町、東峰村と共催により、7月29日(土)、30日(日)にJR小倉駅で、8月5日(土)、6日(日)にJR博多駅で開業前イベントを開催しました。会場では、地域の特産品の販売等を行い、沿線地域の魅力を発信しました。



3. JR日田彦山線BRTひこぼしライン開業セレモニーの開催

8月28日の開業に合わせ、大明小中学校にて開業セレモニーを開催しました。椋野市長や九州旅客鉄道から日田駅長らが出席し、大明小中学校児童生徒を代表して生徒会長があいさつを行ったあと、児童生徒の皆さんと地域の方々と一緒に手旗を振り、BRTの開業を歓迎しました。



4. ひこぼしナイトガーデンの開催

9月17日(日)に夜明交流センターで「ひこぼしナイトガーデン」を開催しました。このイベントはBRTひこぼしラインに乗って大鶴・夜明地区に足を運び、地域のお酒や特産品等の魅力を知ってもらうことを目的に開催したものです。地域の事業者が中心となって出店を行い、屋内では体験ワークショップや縁日を開催しました。当日は約700人の来場者が訪れ、地域内外に大鶴・夜明地区の魅力を発信することができました。



5. BRT運行沿線の景観づくりとしてヒマワリを植栽

BRT開業を地域で盛り上げるとともに、BRT運行沿線の景観づくりを目的として、地域の皆さんと一緒にヒマワリの植栽を行いました。

9月上旬にはヒマワリの花が満開となり、メディアにも取り上げられました。また、ひこぼしナイトガーデンの会場では、無料で切り花を配布し、盛況でした。大明小中学校にも協力いただき、プランターで育てたヒマワリをバス停付近に設置し、BRTの利用客をおもてなしました。



←こちらの二次元コードから日田市のホームページ内「大肥の郷まちづくり振興事業」をご覧ください。

《連絡先》

大肥の郷まちづくり会議事務局(日田市まちづくり推進課) 電話: 22-8356
メール: machidukuri@city.hita.lg.jp
大鶴振興センター 電話: 28-2121
夜明振興センター 電話: 27-2121

6. JR 小倉駅・JR 博多駅で BRT 開業後イベントを開催（福岡県、添田町、東峰村、日田市の共催）

8月28日に開業した BRT ひこぼしラインの PR を行うため、福岡県、添田町、東峰村と共催により 9月23日(土)、24日(日)に JR 博多駅で、9月30日(土)、10月1日(日)に JR 小倉駅で開業後イベントを開催しました。会場では、地域の特産品の販売等を行い、沿線地域の魅力を発信しました。



8. JR 博多駅で「くうてん×日田彦山線 BRT ひこぼしフェア」を開催（福岡県、添田町、東峰村、日田市の共催）

BRT ひこぼしラインが 8月28日に開業したことを機に、多くの人たちに BRT を利用して沿線地域（東峰村、添田町、日田市）を訪れていただけるよう、沿線地域の食の魅力を伝える地域グルメフェアを 11月10日から 12月15日まで、JR 博多シティ レストランフロア「シティダイニングくうてん」で開催しました。

グルメフェアでは、日田梨と大分県産かぼすのパフェ、大肥の完熟みそと鴨肉の鉄鍋チーズリゾット、日田産イノシシの粗挽きハンバーグなど、各地の名産品を盛り込んだオリジナルメニューや、地域の銘酒が提供されました。



7. 「地域を元気にする小さな実践塾」の開催

地域活動を行う人材の育成を目的に、講師の先生を迎え、「地域を元気にする小さな実践塾」（全 4 回）を開催しました。講座では好きなことや得意なことに、地域に良いことを重ね合わせることで、新しく楽しい地域活動を生み出す取組を行いました。

講座のなかで生まれたグループで企画立案した喫茶店イベント「大鶴滴翠園喫茶」を 11月19日(日)と 11月25日(土)に開催しました。イベントは両日ともに 50 名以上訪れるなど、盛況でした。また、12月16日(土)には、グループによる活動報告を行いました。



9. 大肥の郷まちづくり会議通信 (No.8~11) の発行

大肥の郷まちづくり会議の取組を大鶴・夜明地区住民の皆さんに伝えるとともに、地域の皆さんからのご意見をいただくことを目的に、「大肥の郷まちづくり会議通信」を発行し、地区内全世帯に配布しました。



今年度は JR 日田彦山線 BRT ひこぼしラインの開業もあり、様々な事業を行ってきました。来年度も引き続き、部会の中で今後の取組などについて話し合い、活動していきます。大肥の郷まちづくり振興事業は令和5年度から 5 年間の事業ですが、各部会の中では地域の皆さんの声を集めています。「将来住んでいる地域をどうしていきたいか」「そのためにはどうしたらよいか」などについて、ぜひ一緒に考えていきましょう。部会については市のホームページのほか、防災ラジオやチラシを全戸配布するなどして周知しています。どの部会でもよいのでぜひご参加ください。皆さんの参加をお待ちしております。